

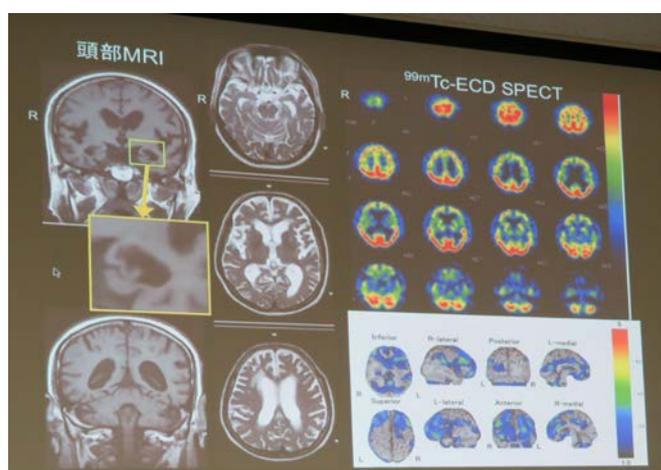
第19回デメンシアカンファレンスを開催

2016年10月6日

10月6日(木)に富山大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)「第19回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

今回のカンファレンスには、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、石川県立高松病院、国立病院機構北陸病院、医療法人社団弘仁会魚津緑ヶ丘病院、福井県立すこやかシルバー病院の9施設が参加しました。

「剖検に至ったものわすれ外来の一例」のタイトルで、富山大学 神経精神医学からの症例報告が進められ、第19回デメンシアカンファレンスは各病院間で活発に質疑応答や意見交換が行われました。



富山大学からの症例報告の様子



各会場の様子

第 19 回 デメンシアカンファレンス 報告要旨

「剖検に至ったものわすれ外来の一例」

2016 年 10 月 6 日

発表者：松岡理（富山大学 神経精神科 診療指導医）

司会：高橋努（富山大学 神経精神科 診療教授）

【要旨】嗜銀顆粒性認知症（Argyrophilic grain disease ; AGD）は、嗜銀顆粒とそれに伴う変性によって認知症を来す孤発性認知症のひとつである。嗜銀顆粒は 4 リピートタウであり、その初期沈着部位が嗅内野や海馬ではなく、迂回回や扁桃体である点がアルツハイマー病の神経原線維変化とは異なる。近年、軽度認知機能障害や軽症認知症の病理に AGD の多いことが注目されているものの、剖検でなければ診断されないため実地臨床での認知度は低く、その臨床的特徴の検討はまだ不十分であるものと思われる。我々は当科通院中の患者で、剖検にて嗜銀顆粒性認知症と診断された一例を経験したので報告した。

症例は 85 歳男性で、エピソード記憶の障害と自発性の減退を認めたが、空間認知や構成機能障害は明らかではなく神経学的異常所見を指摘されなかった。MRI では側頭葉内側面前部部の萎縮性変化、とくに迂回回での萎縮が指摘された。SPECT では後部帯状回や楔前部/頭頂皮質での血流低下は指摘されなかった。塩酸ドネペジル投与にて半年後までは自発性改善や MMSE21 点から 27 点までの改善があったが、一年後にはベースラインに戻った。転倒後の急性硬膜下出血で入院翌日に再出血により死の転帰をとった。非定型経過の外傷事故として行政解剖が施行（富山大学法医学西田尚樹教授）された。死因は急性硬膜下出血であり、とくに架橋静脈にまで及ぶ脳アミロイドアンギオパチーが指摘され、血管脆弱性と考えられた。嗜銀顆粒が扁桃体でもっとも強く、海馬と帯状回から基底核や前頭皮質でまで認められ、嗜銀顆粒性認知症と診断された。αB-クリスタリン抗体陽性のバルーンニューロンやオリゴデンドログリア内のコイルドボディも確認された。老人斑は新皮質には認められたが辺縁系では乏しく、最も老人斑の多かった前頭皮質でも中程度にとどまった。神経原線維変化は辺縁系に限局しており、Braak 分類Ⅲであった。

【質問・意見】①甲状腺機能低下の影響について：甲状腺機能低下症があったが補充療法により甲状腺機能は正常範囲であった。②症状の変動性や日内変動について：認めなかった。③斎藤らの嗜銀顆粒の進展ステージ：stage3 であった。④SPECT で指摘される前頭葉血流低下の要因について：前頭葉皮質での嗜銀顆粒は軽度にとどまった。前頭側頭葉の白質域では髄鞘淡明化があった。⑤バルーンニューロンやコイルドボディの特異性について：他のタウオパチーでも認められ特に AGD に特異的ではない。⑥神経原線維変化が BraakⅢにとどまるので認知症の主因は嗜銀顆粒性と考えてよい。⑦ドネペジルで MMSE が 6 点も改善しているのでマイネルト核などのアセチルコリン神経の神経細胞脱落があったことが想定されるが、病理所見は？：残念ながら脳ヘルニアによる組織損傷のため、マイネルト核などの神経細胞脱落の程度は十分に評価できなかった。



文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第19回デメンシアカンファレンス

平成28年10月6日(木) 18:30~20:00

『剖検に至った ものわすれ外来の一例』

担 当：富山大学 神経精神医学
対 象：認プロ参加施設及びその他の施設の医療関係者
(医療系大学の学生を含む)

会場：認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所

- ・金沢大学(医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室)
- ・富山大学(附属病院2階カンファレンスルーム2)
- ・福井大学(院生棟4階セミナー室)
- ・金沢医科大学(基礎研究棟3階大学院セミナー室)
- ・国立病院機構医王病院(臨床研究棟会議室)
- ・国立病院機構北陸病院(特殊診療棟2階小会議室)
- ・石川県立高松病院(医局会議室)
- ・谷野呉山病院(共通棟1階ミーティング室)
- ・魚津緑ヶ丘病院(5階会議室)
- ・福井県立すこやかシルバー病院(管理棟2階応接室)

申し込み不要

出席者は受付で出席簿に記入し、教育コース履修者は本人保管用の受講票を受理の上、検印を受けてください。

お問い合わせ先：北陸認プロ運営事務局
〒920-8640 金沢市宝町13番1号
TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208
E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp
URL: <http://ninpro.jp/>